

## IT革命と農山村等地方からの情報発信研究会（第5回）議事概要

1 日時 平成12年12月4日(月) 14:00～16:00

2 場所 中央合同庁舎4号館 共用第6会議室(280号室)

3 出席者

(委員) 中川 聰七郎 座長

飯塚 克己、菅野 健一、小林 義人、長谷川 文雄、秦 章人、藤井 宏一、前田 博、  
森内 眞人の各委員

(事務局) 牛嶋総合計画局長、永谷審議官 他

4 議題

・報告書(案)について

5 議事内容

事務局より資料説明の後、討議。各委員からの主な発言は以下のとおり。

(各委員の主な発言)

もう少し、インターネットに絞り込んで記述した方がよい。

地方における情報発信においては、ローカル放送局の情報編集・伝達ノウハウも重視すべき。  
公的機関がボランティア活動に対して果たすべき役割は、資金面での支援だけではないのでは  
ないか。

ボランティア活動に対する資金面での支援を考えた際、現実には、どこまでのボランティア活  
動なのか、どこからが営利活動なのかの線引きは難しい。

インターネットはこれからのライフラインであるが、今後は、常時接続とブロードバンド化の2  
点が重要。

ITリテラシーの向上を図るためには、各種公的諸手続きがインターネットで可能となり、イン  
ターネットを利用した場合には手数料が安くなる等のインセンティブが必要。

デジタル・ディバイドについての記述も盛り込むべき。

方法論から入るのではなく、農山村にとって、ITを活用して何ができるのかを、もう少しプレ  
イクダウンして記述すべき。

(座長取りまとめ)

本日の意見を踏まえ、事務局で修文してもらおう。修文後各委員に送付するのでコメントをお願い  
したい。

それを踏まえ、最終報告を作成し、15日をめどに私から記者発表をすることとしたい。

(委員了承)

以上

なお、本議事概要は速報のため、事後修正の可能性があります。

(問い合わせ先)経済企画庁総合計画局農林水産業班 高木(内線:5557)

(外線:03-3581-1082)